



中部地方整備局営繕部 保全マガジン

(第 52 号 2016/10/17)

平素は公共建築物等の保全業務にご理解とご協力を賜りありがとうございます。
中部地方整備局営繕部から、国家機関の建築物等の維持・保全に関する情報を
東海四県の国家機関等の施設管理・保全関係部局の皆様にお届けしております。
(ＢＣＣで皆様に配信しております。)



□ 目次

【建築物の保全に関する知識】

1. 「平成 29 年度 各省各庁営繕計画書に関する意見書」の送付について
2. 「平成 28 年度 官庁営繕環境行動計画」
3. 「官庁営繕環境報告書 2016」

【中部地方整備局営繕部からのお知らせ】

1. 平成 28 年度保全実態調査データの確定と保全実地指導への協力について
2. 「平成 28 年度 公共建築の日及び公共建築月間」講演会の開催予定

【建築物の保全に関する知識】

1. 「平成 29 年度 各省各庁営繕計画書に関する意見書」の送付について

国家機関の建築物として各省各庁間の整備水準等の均衡を図り、良質な官庁施設の整備を促進することを目的として、毎年度概算要求に先立ち、国土交通大臣が、各省各庁の長より送付された営繕計画書に関して技術的な見地から意見を述べ、各省各庁の長及び財務大臣へ送付するものです。平成 28 年 8 月 19 日付けで各省各庁の長及び財務大臣に送付されましたのでお知らせします。

○「平成 29 年度各省各庁営繕計画書に関する意見書」

http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_fr2_000002.html#advice

2. 「平成 28 年度 官庁営繕環境行動計画」

官庁営繕部は、施設における総合的な環境対策の推進と公共建築分野における先導的役割を果たすため、国土交通省環境行動計画に定められた、環境施策の「4 分野」である「低炭素社会」「自然共生社会」「循環型社会」「分野横断的な取組」において、環境対策を推進する目的で、「平成 28 年度 官庁施設環境行動計画」を策定しました。

○「平成 28 年度 官庁施設環境行動計画」について

<http://www.mlit.go.jp/common/001089698.pdf>

3. 「官庁営繕環境報告書 2016」

「平成 28 年度 官庁営繕環境行動計画」に基づき、官庁営繕の環境対策の取組について、「官庁営繕環境報告書 2016」(以下「官庁営繕環境報告書」という)としてとりまとめました。

以下の項目について、官庁営繕環境報告書に掲載されています。

- ・官庁営繕環境行動計画の概要
- ・平成 28 年度環境対策項目の概要(環境対策の紹介)
- ・平成 27 年度の実施状況の概要(主な環境対策項目を実施した優良な事例、官庁施設のエネルギー消費の状況等)
- ・その他の情報提供(環境汚染物質等への対策について)

○「官庁営繕環境報告書 2016」

<http://www.mlit.go.jp/common/001089699.pdf>

〔中部地方整備局営繕部からのお知らせ〕

1. 平成 28 年度 保全実態調査データの確定と保全実地指導への協力について

国家機関の皆様のご協力のもと実施しました「平成 28 年度 保全実態調査」について、官庁施設情報管理システム（BIMMS-N）内のデータ確定作業が 10 月 7 日に終了しました。

これにより、H28 年度分（H27 実績）の保全の評点を見ることができます。

評点は BIMMS-N にアクセスし、左端のメニューから「保全実態調査結果診断・分析」をクリックし、施設名称を入力して、検索すればエクセルにダウンロードすることができるのでご確認下さい。

○官庁施設情報管理システム（BIMMS-N）

<https://bimms-n.jp>

今年度の保全実態調査の結果をもとに、下記の(1)～(4)の内容に該当する施設について重点的に保全実地指導を行います。

- (1) 点検等の実施状況において評点が低い施設
- (2) 保全の体制・計画において評点が低い施設
- (3) 建築基準法又は官公法による定期点検が未実施の施設
- (4) 施設保全責任者の設置、中長期保全計画の作成、保全台帳の整備が未実施の施設

保全実地指導の対象施設になった場合は、事前に実施日等を通知し、職員が現地に赴きアドバイスをさせていただきますので、ご協力の程よろしくお願い致します。

【問い合わせ先】

保全実態調査：営繕部 調整課 保全企画係長 榎本 TEL：052-953-8188

保全実地指導：営繕部 保全指導・監督室

保全指導・監督官 砂場、保全指導係長 守山

TEL：052-953-8196

2. 「平成 28 年度 公共建築の日及び公共建築月間」 講演会の開催予定

11 月 11 日は公共建築の日、11 月は公共建築月間です。公共建築への関心を持っていたくため、下記の内容で講演会を開催しますので、ぜひご参加下さい。

日 時：平成 28 年 11 月 17 日（木）14:00～17:30

場 所：フジコミュニティセンター（名古屋市中村区黄金通 1-18）

（旧名）愛鉄連厚生年金基金会館

「施設を良好に末永く活用するために」

- ・講演1：地方自治体オフィスのリニューアル
～三重県庁本庁舎の改修計画を事例として～
三重県 伊勢建設事務所 建築開発室長 安藤 亨 氏
- ・講演2：京都駅ビルを100年維持するために
～Strategies to sustain Kyoto Station Building for the next century～
京都駅ビル開発株式会社 常務取締役 管理部長 高浦 敬之 氏
- ・講演3：ストック建築の最大活用・教育改革への対応とFM業務の実践
～既存研修施設を医療系4年制大学として活用～
株式会社 NTTファシリティーズ
ファシリティマネジメントビジネス本部 副本部長 赤川 寛 氏

※事前申し込みが必要です。下記のHPのチラシよりFAXにて申し込み下さい。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/eizen/info/koukyou.htm>

→「中部地方整備局 後援イベント」をクリック

【問い合わせ先】 営繕部 計画課 官庁施設防災対策官 中西 TEL：052-953-8185

-
- ◆保全マガジンに関するご意見・ご要望がありましたら、下記宛にご連絡ください。
 - ◆人事異動等のため、配信先を変更する場合や今後の配信を希望されない場合はその旨をご記入の上、返信ください。
 - ◆～公共建築行政のサポート役として～中部地方整備局の公共建築相談窓口については、こちらをご覧ください。

<http://www.cbr.mlit.go.jp/eizen/clerk.htm>

=====

○発行：国土交通省中部地方整備局営繕部調整課

〒460-8514 愛知県名古屋市中区三の丸2-5-1

Tel：052-953-8188（調整課ダイヤルイン）

Fax：052-953-9136

E-mail：cbr-tyousei@mlit.go.jp

最新情報 満載！営繕部ホームページ

<http://www.cbr.mlit.go.jp/eizen/index.htm>

=====